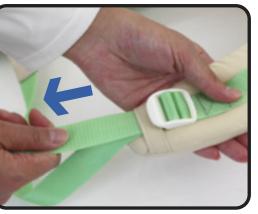


各部名称の説明②

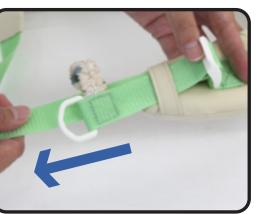
※2 ショルダーベルト
アジャスター

・ショルダーベルトを
短くする



余っている側を持ち矢印
の方向に引っぱります。

・ショルダーベルトを
長くする



アジャスターを立てる
ように持ち、ショルダー
側を矢印の方向に引つ
ぱります。

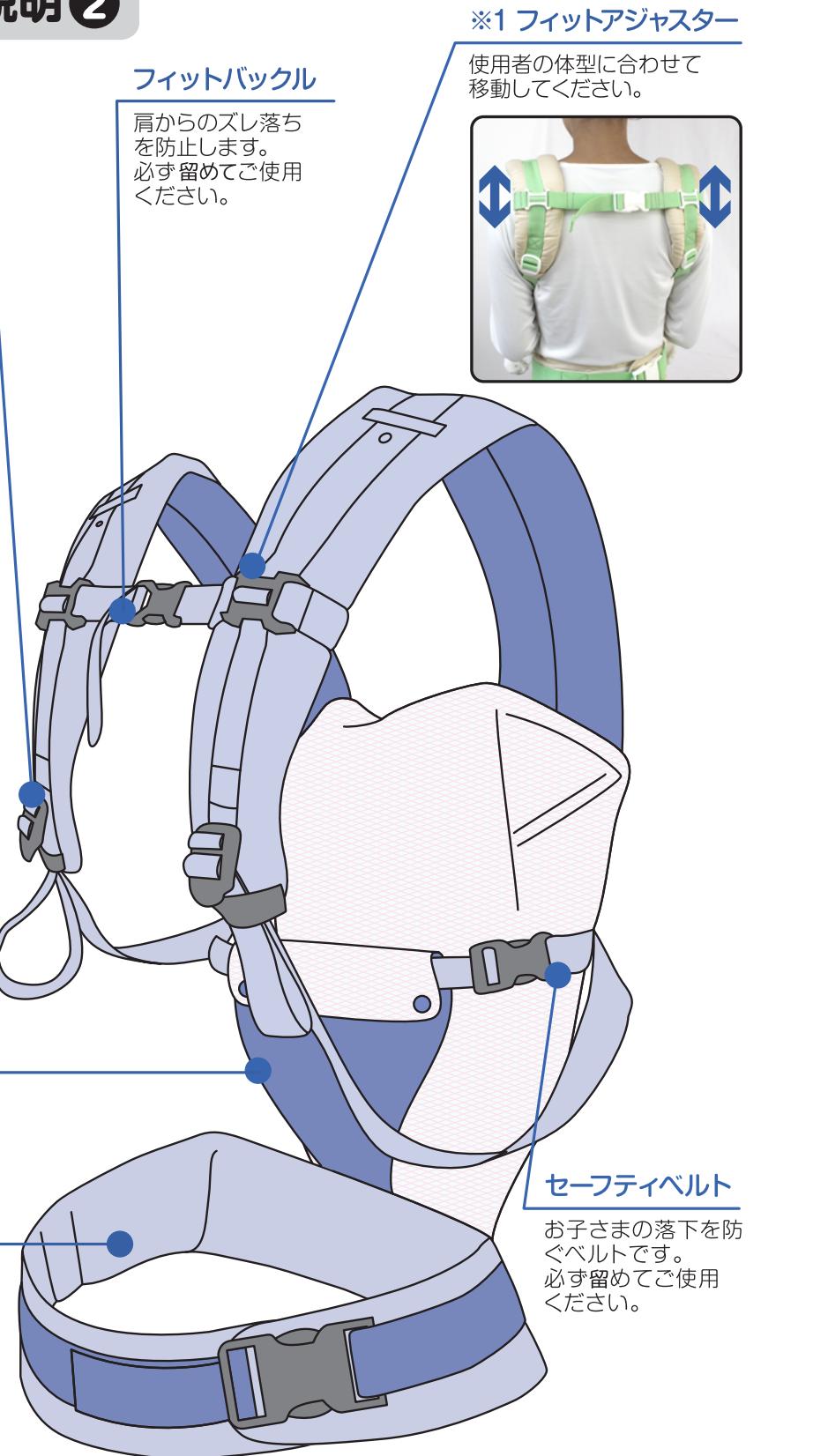
セーフティサポート

赤ちゃんの身体を包むの
でおんぶの時も安心です。

ウエストベルト

腰骨の上でフィットする
位置に合わせます。
ウエストサイズ105cm
位まで使用できます。
対面抱っこ、おんぶとも
に、装着前に腰骨の上で
フィットするように調節
してください。

②



※1 フィットアジャスター
使用者の体型に合わせて
移動してください。



フィットバックル

肩からのズレ落ち
を防止します。
必ず留めてご使用
ください。



お手入れ方法

- 洗濯は水またはぬるま湯で手洗いし、手で弱く絞って陰干ししてください。
- 軽い汚れの場合は、湿らせた布でたたいて落としてください。
- 素材および洗濯表示については、製品に縫い付けのラベルを参照ください。
- 長時間使用しないときは、日の当たらない場所で保管ください。

洗濯についてのご注意

- 色落ちする場合がありますので、他の洗濯物とは別に洗ってください。
- つけ置き洗いはお避けください。
- 漂白剤、蛍光剤入りの洗剤は使用しないでください。
- 洗濯機、脱水機、乾燥機の使用はしないでください。バックルなどの破損につながるおそれがあります。

SGマークは、(財) 製品安全協会が定める子守帯の認定基準に合格した製品に与えられるマークです。
SGマークが表示された子守帯を、正常に使用していたとき、製品の欠陥により万一事故が発生し、お子さまが
損害を負った場合は、「製品安全協会」がその損害を賠償いたします。ただし、お買い上げ日より3年以内です。

※製品の仕様は、予告なしに変更することがあります。

製品には万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら下記までご連絡ください。

生産物賠償責任保険(PL保険)付

腰ベルト付抱っこひも

Waist Belt Baby Carrier

取扱説明書

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

使い方や保管・お手入れなどによって思ひがけない事故につながることがあります。
正しく、安全にお使いいただくために、最初に必ず本書をよくお読みください。

本書はいつでも見られる場所に大切に保管してください。
本製品を他の方にお譲りになるときは、必ず本書もあわせてお渡しください。

材料・部材は充分に選別しておりますが、主なる素材が繊維であるため、
使用頻度にもよりますが、ご購入から約3年を耐用年数とお考えください。

安全にお使いいただくために

使用できるお子さまの月齢
(SG子守帯基準)

「対面抱っこ」……………首がすわってから(4ヵ月頃)～約24ヵ月まで(体重13kg)
「おんぶ」……………首がすわってから(4ヵ月頃)～約36ヵ月まで(体重15kg)

※お子さまにより、同じ月齢でも体格や体重には個人差があります。

使用者のウエストサイズは105cmまでご使用いただけます。(体型によって使用できない場合もあります。)

※生後10日頃から～首がすわるまでのご使用は、別売のベビーキャリアインナーパッドをご使用ください。

(ベビーキャリアインナーパッドとのセット使用時は、SG子守帯基準対象外(SG損害賠償制度除外)となります。)



誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

- 使用中にバックルを外さないでください。また、確実に留まっていることを確認してください。
- 使用の際は、使用者の身体に合わせて各ベルトを調節してください。
- 使用中に走ったり、跳んだり、45°以上の前かがみや横曲げなどの無理な姿勢はしないでください。
- お子さまがそり返ったり、動いて安定しない場合は使用しないでください。
- お子さまの乗せおろしは、安全な場所で行ってください。他の人に介添えいただくとより安全です。
- 使用中にお子さまの気道をふさぐことがないなど、状態に注意してください。
- 抱っこ時は、使用者の視界が妨げられたり、足元が見えにくくなりますので歩行時には十分注意してください。
また階段等の段差のある場所では、お子さまの上体を正面から横にずらすなど、視界を確保してください。
- 火気の近くで使用したり、製品を放置しないでください。
- 直射日光のある場所に保管しないでください。(劣化や変色することがあります)
- ベルト先端の返し縫い部は、ほどいたり切り落としたりして使用しないでください。
- 使用前には、やぶれ、ほつれ、傷、またはバックルなどが破損していないか確認してください。
破損している場合は使用を中止してください。
- 飛行機、車、自転車、バイクでは使用しないでください。



誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害が生じる可能性が想定される内容を示します。

- 授乳後30分以内や、連続2時間以上は使用しないでください。(お子さま、使用者が体調を損なうおそれがあります)
- バックル開口部にお子さまが手指を入れないように注意してください。
また製品を使用しないときも、バックルが開口してないよう、はめ込んでおいてください。
- 汗や水で湿った状態で強い摩擦をうけると、他に移染するおそれがあります。

最初に本体のウエストベルトの長さを

腰骨の上でフィットするように調節しておきます。

各部名称の説明①

対面抱っこ

※3 ヘッドサポート
ショルダーベルトのループに通しボタンを留めて使用します。

ボタンの位置で調節できます。
使用しない時はポケットに収納します。



快適エンジ

ファスナーを開け閉めするだけで、メッシュに早変わり。
シーズンごとの使い分けや、エアコン使用時などの温度調節にも使えます。

メッシュ時はファスナーを開けて、
当て布をたたんで腰ポケットに収納しておきます。

レインケープ

雨風からお子様を守ります。

ショルダーベルトのループに簡単に取り付けられます。



ショルダーベルト

ウエストベルトを留めます。
ウエストベルトを腰に巻き、面ファスナーとバックルを留めます。

お子様を抱き寄せます。
手で頭と背中を支えながら抱き寄せます。

ショルダーベルトの調節をします。
お子様との隙間が大きい場合はベルトを短く調節します。
※2 各部名称の説明②の「ショルダーベルトアジャスター」をご参照ください。

シューズポーチ

お子様の靴やレインケープを収納できます。

ウエストベルトに取り付けられます。

おんぶ

首がすわってから(4ヵ月頃)～約24ヵ月まで(体重13kg)



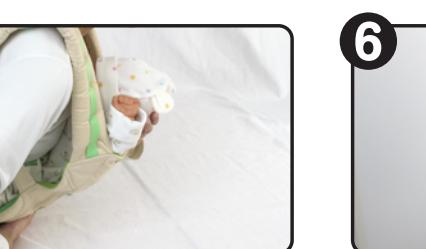
お子様を乗せます。
ベビーベッドなどの安全な場所で行って下さい。

セーフティサポートをセットします。
セーフティサポートにセーフティベルトを通してバックルを留めます。ベルトの締め具合は、大人の指が2～3本入るくらいが目安です。



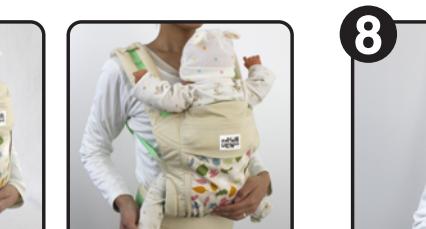
ウエストベルトを留めます。
ウエストベルトを腰に巻き、面ファスナーとバックルを留めます。

フィットバックルを留めます。
ショルダーベルトに腕を通して、フィットバックルを首の後ろで留めます。



お子様を抱き寄せます。
手で頭と背中を支えながら抱き寄せます。

ショルダーベルトの調節をします。
お子様との隙間が大きい場合はベルトを短く調節します。
※2 各部名称の説明②の「ショルダーベルトアジャスター」をご参照ください。



対面だっこの完了です。
成長によってスタイルが異なります。
・左側は腕を入れたスタイルです。
・右側はお子さまが成長して腕が出るようになってからのスタイルです。

ヘッドサポートをします。
お子様が眠ったらフードを取り付けます。
※3 各部名称の説明①の「ヘッドサポート」をご参照ください。

はずしかた

装着するときの手順を逆にして行います。
※ベビーベッドなどの安全な場所で行ってください。

はずしかた

装着するときの手順を逆にして行います。
※ベビーベッドなどの安全な場所で行ってください。



お子様を乗せます。
ベビーベッドなどの安全な場所で行って下さい。

セーフティサポートをセットします。
セーフティサポートにセーフティベルトを通してバックルを留めます。ベルトの締め具合は、大人の指が2～3本入るくらいが目安です。



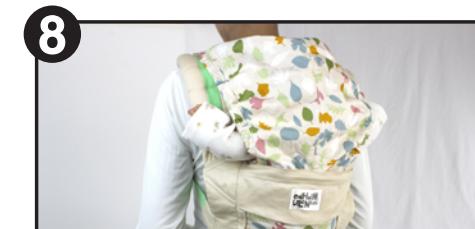
ウエストベルトを留めます。
ウエストベルトを腰に巻き、面ファスナーとバックルを留めます。

ショルダーベルトを肩にかけます。
ショルダーベルトをしっかり持って、お子様を背中に引き寄せて肩にかけます。



フィットバックルを留めます。
ショルダーに腕を通して、フィットバックルを首の前で留めます。
※1 各部名称の説明②の「フィットアジャスター」をご参照ください。

ショルダーベルトの調節をします。
お子様との隙間が大きい場合はベルトを短く調節します。
※2 各部名称の説明②の「ショルダーベルトアジャスター」をご参照ください。



おんぶの完了です。
成長によってスタイルが異なります。
・左側は腕を入れたスタイルです。
・右側はお子さまが成長して腕が出るようになってからのスタイルです。

ヘッドサポートをします。
お子様が眠ったらフードを取り付けます。
※介添えいたぐことをお勧めします。
※3 各部名称の説明①の「ヘッドサポート」をご参照ください。

①

③

④